

新色名が一変する。新名色高速道路、宅地と発見される見る変わった田んぼの中の時時代人の遺跡が、山の上の古墳が消えられ、それ調査が行われ、それオロジストと主研究部の後輩ならしくになった。古訓の中にはそんな校生の手書き止める今、藤村では公園の中に「郷土博志太郎」の史跡「埋蔵」など新しい「藤根」や「堀んていつて刻量や後継りによって刻の記憶は決して